

2

使用上の注意の改訂について (その284)

平成29年4月20日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意について、改訂内容、主な該当販売名等をお知らせします。

1 他に分類されない代謝性医薬品 デノスマブ（遺伝子組換え）（骨粗鬆症の効能を有する製剤）

[販売名]	プラリア皮下注60mgシリンジ（第一三共株式会社）
[重要な基本的注意]	<u>骨粗鬆症患者において、本剤治療中止後、骨吸収が一過性に亢進し、多発性椎体骨折があらわれることがあるので、投与を中止する場合には、本剤治療中止後に骨吸収抑制薬の使用を考慮すること。</u>
[副作用 (重大な副作用)]	<u>治療中止後の多発性椎体骨折：骨粗鬆症患者において、本剤治療中止後、多発性椎体骨折があらわれることがある。</u>

2 その他の腫瘍用薬 ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）

[販売名]	キイトルーダ点滴静注20mg, 同点滴静注100mg（MSD株式会社）
[副作用 (重大な副作用)]	<u>心筋炎：心筋炎があらわれることがあるので、胸痛, CK（CPK）上昇, 心電図異常等の観察を十分に行い、異常が認められた場合には、本剤の投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u>

3 主としてカビに作用するもの カスポファンギン酢酸塩

[販売名]	カンサイダス点滴静注用50mg, 同点滴静注用70mg（MSD株式会社）
[副作用 (重大な副作用)]	<u>中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN）、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）：中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u>